



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 昭和真空

コード番号 6384 URL <http://www.showashinku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小俣 邦正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 田中 彰一

TEL 042-764-0385

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,106	41.3	153	—	151	—	148	—
27年3月期第1四半期	1,490	31.6	5	—	△18	—	△16	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 148百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	24.05	—
27年3月期第1四半期	△2.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	10,318	5,803	56.2	942.36
27年3月期	9,824	5,778	58.8	938.24

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 5,803百万円 27年3月期 5,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,908	37.1	281	202.3	280	309.1	274	303.6	44.59
通期	9,567	22.3	482	△5.0	469	△20.1	438	△19.5	71.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年8月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	6,499,000 株	27年3月期	6,499,000 株
28年3月期1Q	340,242 株	27年3月期	340,242 株
28年3月期1Q	6,158,758 株	27年3月期1Q	6,158,758 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)におけるわが国経済は、設備投資は底堅く推移し、円安効果による輸出企業の好調な業績などを背景に緩やかな回復基調が続いております。世界経済については、米国では堅調な成長が継続しているものの、欧州金融不安に加え、中国景気の減速感や新興国経済の成長鈍化への警戒感などもあり先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境を見ると、主にスマートフォン関連の需要が堅調に推移し、当社グループの主要な取引先である光学・電子デバイス業界を牽引しました。特に圧電部品に関する設備投資が積極的に展開されました。また、デバイスメーカー各社の次世代製品に向けた着実な取り組みが継続いたしました。

こうした環境の中、当社グループでは、好調な市場を捉え拡販に注力してまいりました。また、既存技術応用分野や新規市場の開拓にも積極的に取り組んでまいりました。

生産面では、好調な受注を背景に生産量が増加し、稼働率が向上しました。また、メンテナンス性の改善や社内検査強化による品質向上にも積極的に取り組んでまいりました。

損益面では、量産効果や生産効率向上に伴う原価低減効果、そしてグループ一丸となって取り組んでいるコストダウン推進などにより利益率の改善が進みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は33億73百万円(前年同四半期比33.9%増)、売上高は21億6百万円(同41.3%増)となりました。

損益につきましては、経常利益1億51百万円(前年同四半期は18百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億48百万円(前年同四半期は16百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①真空技術応用装置事業

真空技術応用装置事業の業績につきましては、主にスマートフォン向け電子部品製造用の設備投資が堅調に推移いたしました。

受注高は30億3百万円(前年同四半期比45.8%増)、売上高は17億35百万円(同68.1%増)、セグメント利益は2億87百万円(同268.0%増)となりました。

業界別の状況は以下のとおりです。

(水晶デバイス装置)

水晶デバイス業界では、主に周波数調整工程向けの最新装置の拡販を推進してまいりました。

水晶デバイス装置の受注高は3億9百万円(前年同四半期比20.1%減)、売上高は3億43百万円(同20.0%増)となりました。

(光学装置)

光学業界では、中国、台湾を中心としたアジア市場を中心に営業活動を推進してまいりました。スマートフォン向けの光学部品製造用装置に対する需要は堅調に推移しているものの、前年同四半期に比べると受注、売上ともに減少となりました。

光学装置の受注高は5億28百万円(前年同四半期比51.9%減)、売上高は3億46百万円(同18.2%減)となりました。

(電子部品装置・その他装置)

電子部品業界では、スマートフォン向けの圧電部品の受注が好調に推移いたしました。また、引き続き既存技術応用分野及び新規市場の開拓を積極的に推進してまいりました。

電子部品装置・その他装置の受注高は21億64百万円(前年同四半期比277.3%増)、売上高は10億45百万円(同224.3%増)となりました。

②サービス事業

サービス事業につきましては、ユーザーに対して定期的に当社装置の稼働状況の確認を励行することなどにより、装置の改造・修理や消耗部品の販売に努めてまいりました。

サービス事業の売上高は3億70百万円（前年同四半期比19.2%減）、セグメント利益は60百万円（同46.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は72億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億82百万円増加しました。これは主に現金及び預金が1億65百万円、受取手形及び売掛金が2億58百万円、仕掛品が1億11百万円増加したことによるものです。固定資産は30億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加しました。これは主にソフトウェア仮勘定が14百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は103億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億94百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は29億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億51百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金が4億5百万円増加したことによるものです。固定負債は15億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加しました。これは主に長期リース債務が13百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は45億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億69百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は58億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加しました。これは主に利益剰余金が24百万円増加したことによるものです。

負債も増加した結果、自己資本比率は56.2%（前連結会計年度末は58.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成27年5月12日付「平成27年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成27年8月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,436,639	1,601,873
受取手形及び売掛金	2,600,563	2,858,831
商品及び製品	5,242	4,621
仕掛品	2,290,303	2,402,047
原材料及び貯蔵品	200,230	183,462
繰延税金資産	57,863	65,060
その他	179,985	136,353
貸倒引当金	△34,000	△33,000
流動資産合計	6,736,829	7,219,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	726,292	716,188
機械装置及び運搬具(純額)	77,586	70,804
土地	2,066,249	2,066,249
その他(純額)	59,913	74,371
有形固定資産合計	2,930,042	2,927,614
無形固定資産		
リース資産	11,661	10,760
ソフトウェア仮勘定	14,000	28,400
その他	26,186	25,659
無形固定資産合計	51,847	64,819
投資その他の資産		
投資有価証券	100,735	101,914
その他	4,646	5,393
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	105,362	107,288
固定資産合計	3,087,252	3,099,722
資産合計	9,824,081	10,318,972

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,610,481	2,016,010
短期借入金	156,441	156,441
リース債務	13,176	17,158
未払費用	179,831	171,273
未払法人税等	29,859	31,210
賞与引当金	123,754	64,608
役員賞与引当金	41,000	-
製品保証引当金	108,000	130,000
工事損失引当金	63,600	82,680
その他	147,298	255,288
流動負債合計	2,473,444	2,924,671
固定負債		
社債	800,000	800,000
長期借入金	200,000	200,000
リース債務	35,291	49,130
繰延税金負債	21,730	22,450
退職給付に係る負債	435,598	439,336
長期未払金	75,401	75,371
その他	4,250	4,250
固定負債合計	1,572,271	1,590,539
負債合計	4,045,716	4,515,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,177,105	2,177,105
資本剰余金	2,753,975	2,753,975
利益剰余金	942,593	967,557
自己株式	△278,091	△278,091
株主資本合計	5,595,582	5,620,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,613	40,412
為替換算調整勘定	150,774	151,719
退職給付に係る調整累計額	△7,603	△8,916
その他の包括利益累計額合計	182,783	183,215
純資産合計	5,778,365	5,803,761
負債純資産合計	9,824,081	10,318,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,490,627	2,106,085
売上原価	1,156,137	1,608,182
売上総利益	334,489	497,903
販売費及び一般管理費	328,784	343,962
営業利益	5,705	153,940
営業外収益		
受取利息	78	167
受取配当金	201	217
受取賃貸料	2,924	2,958
為替差益	-	8,791
その他	2,255	1,908
営業外収益合計	5,460	14,043
営業外費用		
支払利息	2,306	2,739
売上割引	1,305	2,623
為替差損	24,745	-
賃貸物件関係費	542	9,539
その他	934	1,114
営業外費用合計	29,835	16,017
経常利益又は経常損失(△)	△18,669	151,966
特別損失		
固定資産除却損	4	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△18,673	151,966
法人税、住民税及び事業税	1,483	10,677
法人税等調整額	△3,428	△6,850
法人税等合計	△1,945	3,827
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,728	148,138
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,728	148,138

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,728	148,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	825	799
為替換算調整勘定	△17,386	945
退職給付に係る調整額	△1,723	△1,313
その他の包括利益合計	△18,285	432
四半期包括利益	△35,013	148,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,013	148,570

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	真空技術応用装置事業	サービス事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,032,236	458,391	1,490,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,532	2,302	14,835
計	1,044,768	460,693	1,505,462
セグメント利益	78,163	113,640	191,804

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	191,804
セグメント間取引消去	△4,427
全社費用(注)	△181,671
四半期連結損益計算書の営業利益	5,705

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	真空技術応用装置事業	サービス事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,735,526	370,558	2,106,085
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,420	2,707	7,127
計	1,739,947	373,265	2,113,213
セグメント利益	287,641	60,303	347,945

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	347,945
セグメント間取引消去	1,602
全社費用(注)	△195,606
四半期連結損益計算書の営業利益	153,940

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) (千円)	前年同四半期比(%)
真空技術応用装置事業		
水晶デバイス装置	343,160	120.0
光学装置	346,474	81.8
電子部品装置	1,045,892	324.3
その他装置	—	—
真空技術応用装置事業計	1,735,526	168.1
サービス事業		
部品販売	207,134	108.9
修理・その他	162,342	60.7
サービス事業計	369,476	80.8
合計	2,105,003	141.3

(注) 1. 上記の金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
真空技術応用装置事業				
水晶デバイス装置	309,679	79.9	724,700	128.8
光学装置	528,822	48.1	1,185,081	57.0
電子部品装置	2,164,523	400.3	2,774,625	411.0
その他装置	—	—	—	—
真空技術応用装置事業計	3,003,024	145.8	4,684,407	135.8
サービス事業				
部品販売	208,216	109.0	—	—
修理・その他	162,342	60.7	—	—
サービス事業計	370,558	80.8	—	—
合計	3,373,582	133.9	4,684,407	135.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) (千円)	前年同四半期比(%)
真空技術応用装置事業		
水晶デバイス装置	343,160	120.0
光学装置	346,474	81.8
電子部品装置	1,045,892	324.3
その他装置	—	—
真空技術応用装置事業計	1,735,526	168.1
サービス事業		
部品販売	208,216	109.0
修理・その他	162,342	60.7
サービス事業計	370,558	80.8
合計	2,106,085	141.3

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません